

しょうてんがい 「商店街に行こう」

たくさんの人でにぎわう商店街。
この日はボランティアの人がまちを案内しているようです。

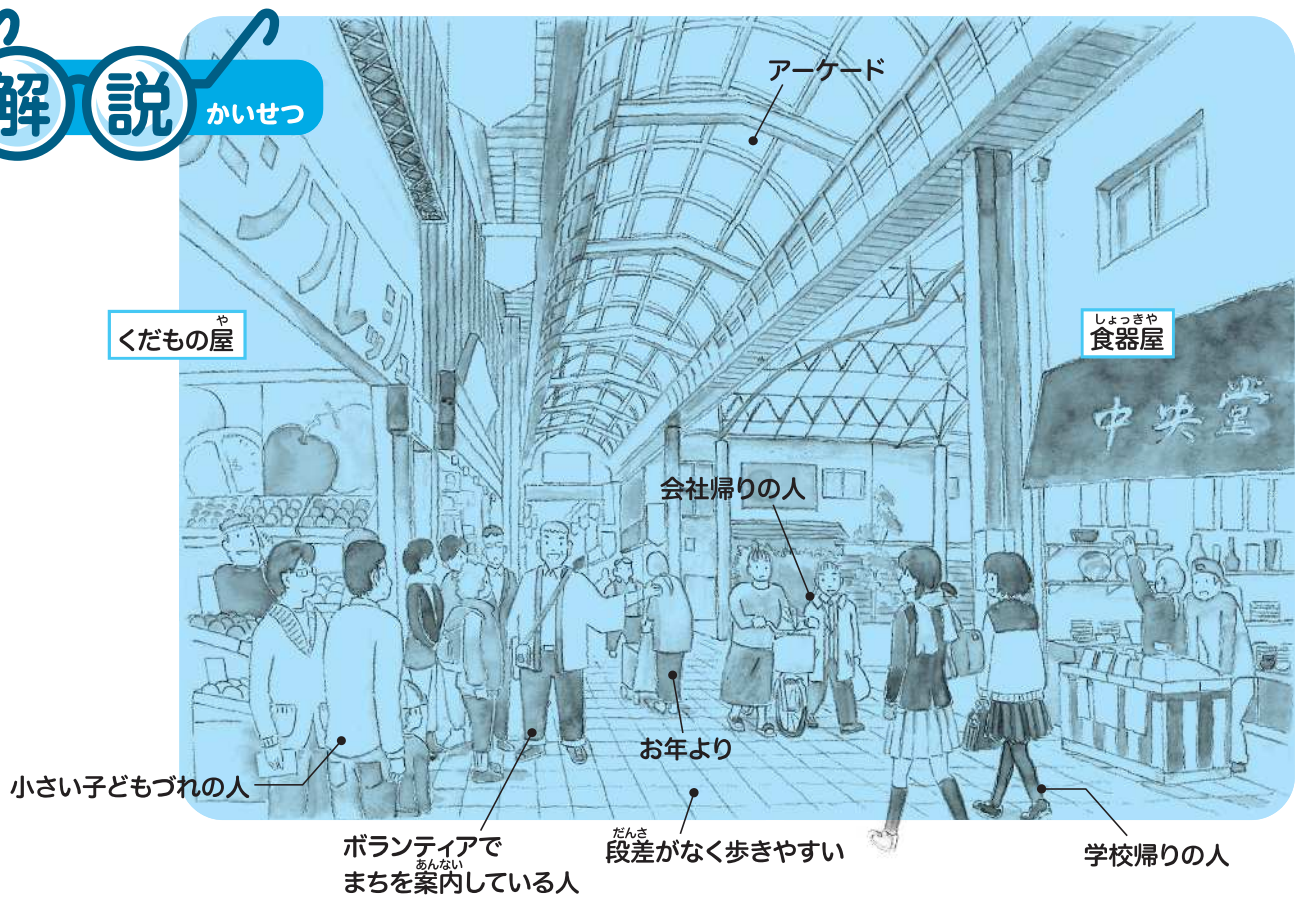


しょうてんがい
しつもん ① 商店街にはどんな人がいますか？

しょうてんがい
しつもん ② 「商店街」と「ショッピングセンター」は
どこがちがいますか？

しょうてんがい
しつもん ③ 商店街では買い物がしやすいよう、
どんな工夫くふうがされていますか？

解説 かいせつ



しつもん 1 ^{しょうてんがい} 商店街にはどんな人がいますか？

答え

いろんなお店がならび、必要な物がそろうため、お年より、小さい子どもづれの人、会社帰りの人、学校帰りの人など、たくさんの方が使っています。

しつもん 2 ^{しょうてんがい} 「商店街」と「ショッピングセンター」はどこがちがいますか？

答え

どちらも食べ物や服、日ごろ使うものなどの買い物をする場所です。「商店街」はいろんなお店が道路沿いにならんでいます。会話を通して、お客さんとのつながりを大事にしているお店が多いようです。また、アーケードや街灯などの特徴があります。

「ショッピングセンター」は、いろんなお店が入った大きな建物です。広い駐車場があり、遠くから自動車で買い物に来る人もいます。

しつもん 3 ^{しょうてんがい} 商店街では買い物がしやすいよう、
どんな工夫がされていますか？

答え

人が歩きやすいように段差をなくしたり、自転車を止める場所をつくったりしています。お店が並ぶ通りに屋根をとりつけて、雨でも買い物しやすいようにしています。これをアーケードとよびます。太陽の光が入るように、透明の屋根にしたり、火事になったときのために屋根が開くようになっていたり、工夫されています。

最近ではお店が減ってきているため、阪神尼崎駅近くの商店街には、お店が家や工場に変わらないよう、商店街のにぎわいを守る「都市計画のルール」があります。

「工場のあるまち」

工場があった空き地に、新しくマンションができました。多くの人たちが暮らすマンションと、物をつくる工場、そこではおたがいが思いやり、安心して働き、暮らせるよう、いろんな工夫をしているようです。

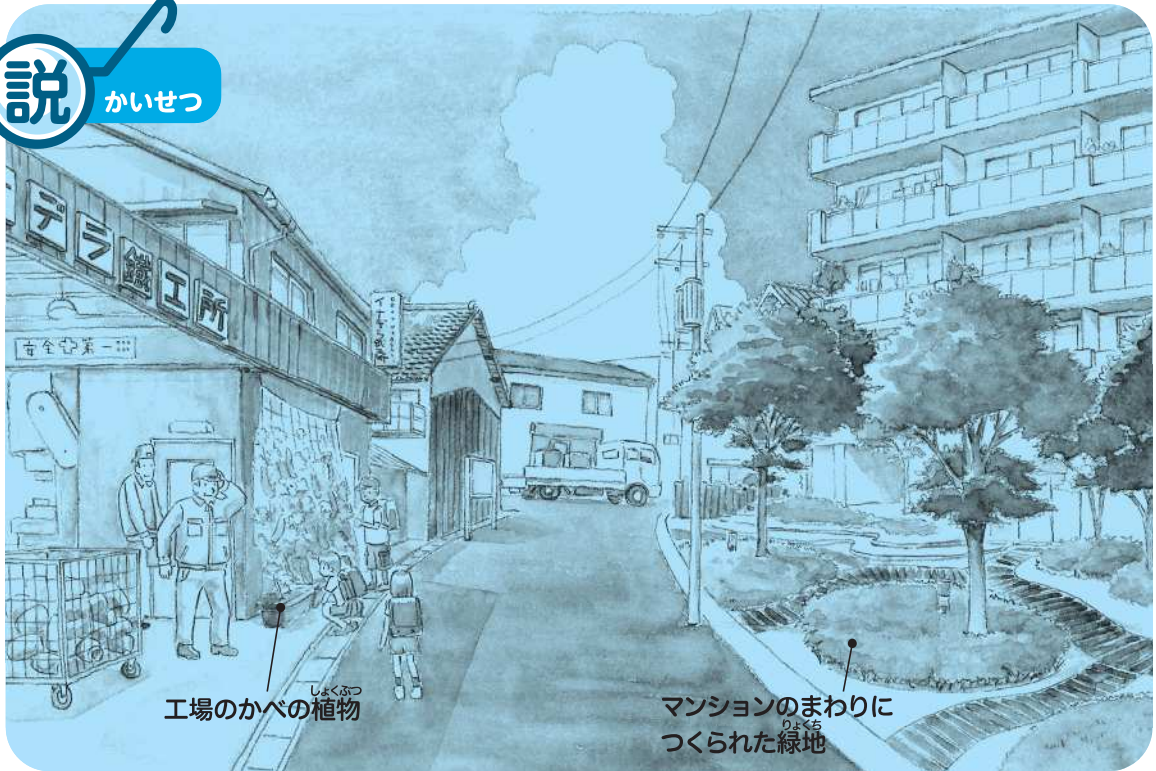


しつもん ① 工場と家(マンション)はそれぞれ何を**ぼしよ**する場所でしょうか？

しつもん ② 工場と家(マンション)がとなり合っていると、どんな**もんだい**問題があるのでしょうか？

しつもん ③ 工場は**きんじよ**近所の人に向けて**む**どんな**くふう**工夫をしているのでしょうか？

しつもん ④ マンションを**た**建てる**た**ときは**くふう**どんな工夫をしているのでしょうか？



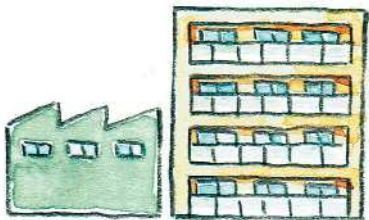
しつもん 1 工場と家(マンション)はそれぞれ何を**ぼしよ**する場所でしょうか？



答え

工場ではたくさんの人が働き、いろいろな物をつくっています。尼崎には昔からたくさんの工場があり、まちの成長を支えてきました。家は、食事をしたり、勉強したり、くつろいだり、眠ったり、わたしたちが毎日生活する場所です。

しつもん 2 工場と家(マンション)がとなり合っていると、どんな**もんだい**があるのでしょうか？



答え

家に住んでいる人からすると、工場の音やにおいが気になったり、通学時間に荷物を運ぶ大きなトラックが増えることなどが心配です。工場働く人からすると、前よりも音やにおいなどを気にしながら、働かなければならなくなりました。

しつもん 3 工場は**きんじよ**近所の人に向けて**くふう**どんな工夫をしているのでしょうか？

答え

まわりの家の人も気持ちよく暮らせるように、音や振動をおさえる、危険な物はあつかわない、などのルールを守っています。また、緑を増やそうと工場のかべで植物を育てたり、工場の建物を高くしないなど、まち並みについても工夫をしています。



しつもん 4 マンションを建てる**た**ときは**くふう**どんな工夫をしているのでしょうか？

答え

まわりの工場の音が気にならないように音の聞こえにくい窓を取り付けたり、マンションのまわりに緑を植えて、工場からできるだけはなして建てるようなルールを守っています。

「まちのルール」

はんきゅうむこのそうえき ようす
阪急武庫之荘駅の近くのまちの様子です。
まちをまもそだてるために、このちいさく地域で暮らすみんなで
ルールをつくっています。

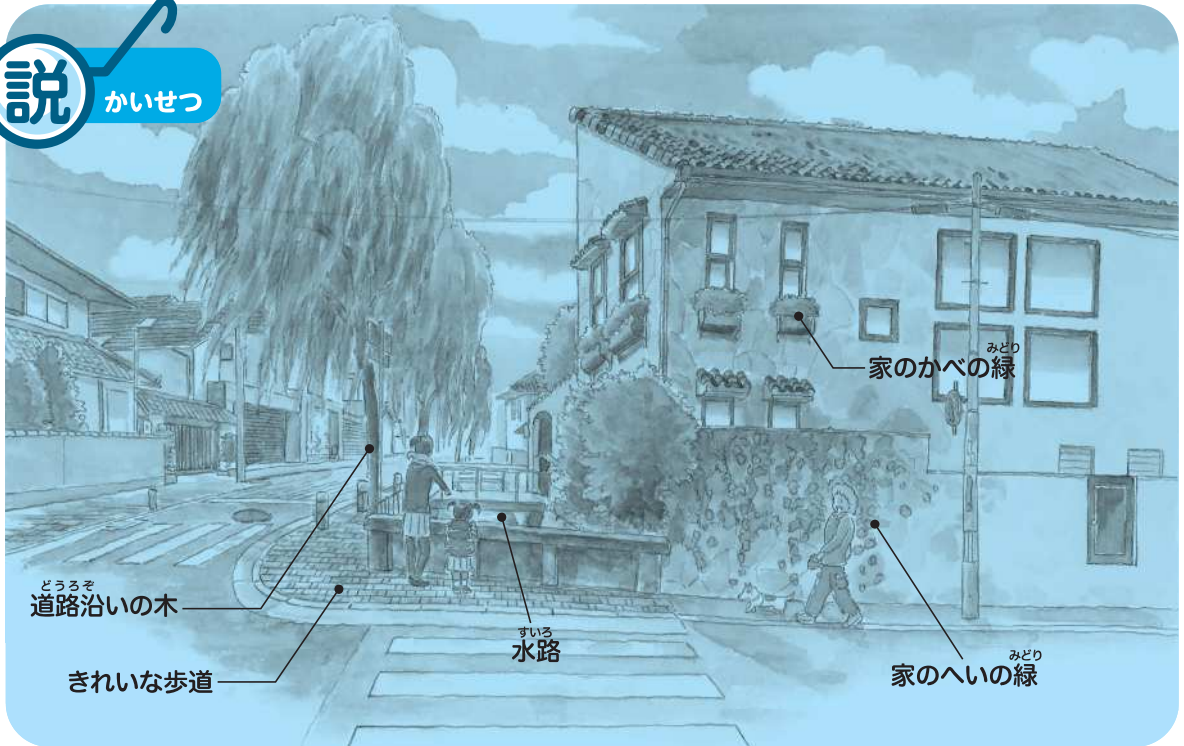


しつもん ① このまちはどんな様子ですか？

しつもん ② このまちをまもそだてるために、
どんなルールが必要だと思いますか？

しつもん ③ みんなでルールをつくるには、何が必要でしょうか？

しつもん ④ みんなが気持ちよく暮らすために、
わたしたちはどんなことができますか？



しつもん 1 このまちはどんな様子ですか？

答え 水路があって、家のへいや道路沿い、水路沿いに緑が育っているのがきれいです。また、建物のほとんどが家で、高い建物がありません。

しつもん 2 このまちを守り育てるために、どんなルールが必要だと思いますか？

答え きれいなまち並みを守り育てるためには、建物の高さ、建物の色やデザイン、道路からはなれて建物を建てる、土地を小さく分けられないなどのルールが必要です。

しつもん 3 みんなでルールをつくるには、何が必要でしょうか？

答え みんなが納得できるルールをつくるために、十分な話し合いが必要です。住んでいる人にアンケートをとったり、まち歩きをしたり、勉強会をしたりするのも大切です。まちは、そこに暮らすみんなのものです。だから、こうした話し合いなどで、近所の人がおたがいに知りあい、仲よくなり、自分たちでよく考えることが必要です。



しつもん 4 みんなが気持ちよく暮らすために、わたしたちはどんなことができますか？



答え 道路にごみをすてない。ごみが落ちていれば拾う。家の前をそうじする。花や緑を植える。道路に自転車をとめないなどがあります。自分でできることはたくさんあります。まちのみんなが少し努力するだけで、まち全体がずいぶん変わります。まちのみんなが気持ちよく暮らせるだけでなく、おとずれる人も気持ちよくなることでしょう。

むかし 「昔ながらのまち」

むかし
昔ながらのまちでは、せまい道路をはさんで、
古い建物たてもものがたくさん並ならんでいます。



しつもん

①

このまちの道路や建物どうろ たてもものは
どうなっていますか？

しつもん

②

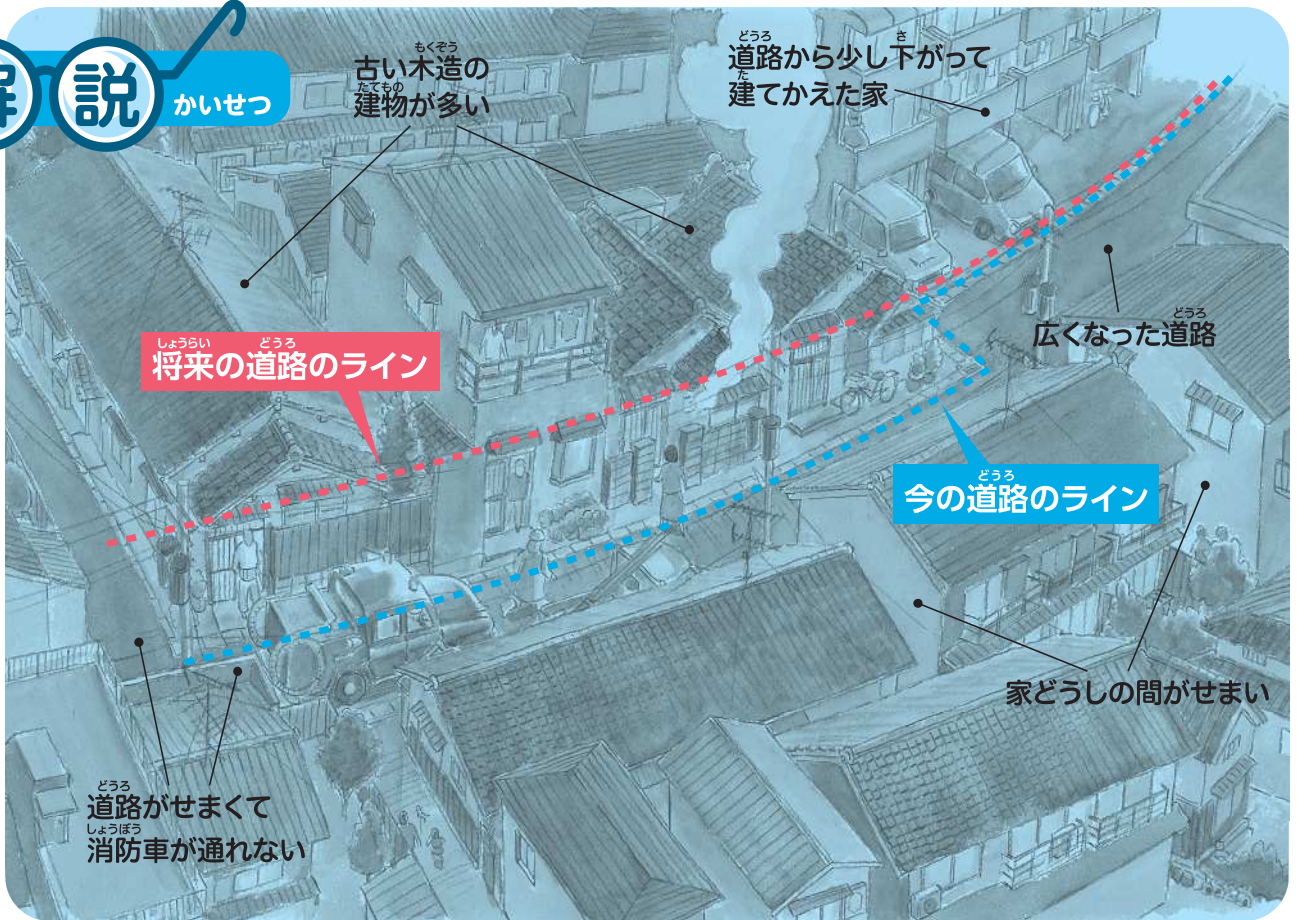
このまちでは、どんな問題もんだいがあるのでしょうか？

しつもん

③

それはどうやったら解決かいけつできますか？

解説 かいせつ



しつもん ① このまちの道路や建物はどうなっていますか？

答え

まがっている道路、細い・せまい道路があります。古い建物や、木造の家、長屋が多く、家と家の間がせまくなっています。



しつもん ② このまちでは、どんな問題があるのでしょうか？

答え

大きな消防車や救急車などは、せまい道路だと通れない場合があります。古い建物は火事が起きると、燃え広がりやすく、大きな地震に弱いことも多いです。

しつもん ③ それはどうやったら解決できますか？

答え

道路を広くする。建物を強く、じょうぶにしたり、燃えにくくしたりする必要があります。

でも、道路を広くしたり、建物を建てかえたりするのは簡単ではありません。家を建てかえる時に、燃えにくく地震にも強い建物にして、少し道路から下がって建てる方法があります。「次に建てかえる時は、ここを広い道路にしましょう」とルールを決めて、長い時間をかけて、少しずつみんなで協力し、道路を広くしていくのです。

「海^ぞ沿いの工場あと」

時代^{じだい}とともにまちの景色^{けしき}はどんどん変わ^かっていきます。

尼崎^{あまがさき}の海^ぞ沿いには、昔^{むかし}は鉄^{てつ}をつくる工場^{こうじょう}などがたくさんありました。



しつもん ①

あまがさき^{あまがさき}の海^ぞ沿い^{ばしよ}はどんな場所^{ばしよ}でしょうか？

しつもん ②

なぜこの場所^{ばしよ}に工場^{こうじょう}が集ま^{あつ}っているのでしょうか？

しつもん ③

工場^{こうじょう}がなくなった場所^{ばしよ}で、
あなたなら何がしたいですか？

しつもん 1 あまがさき 尼崎の海治いはどんな場所でしょうか？

答え

海治いは工場が多く集まり、昔は阪神工業地帯として、たくさんの方が働き、製品をつくってみんなの暮らしを支えていました。しかし、地下水をくみ上げすぎたことで土地が低くなったり、工場からのけむりやはい水などで公害問題がおきました。

長い時間をかけているんな対策に取り組み、ずいぶんと環境がよくなり、空気や川の水もきれいになって、魚も泳いでいます。

今では、工場の他、魚釣り公園や野球場、プール、スケート場、フットサルのコートもあり、人がおとずれやすい場所になってきています。

しつもん 2 ぼしよ なぜこの場所に工場が集まっているのでしょうか？

答え

工場は生活に必要な物をつくったり、みんなが働く大切な場所です。ただ、大きな工場や危険物をあつかう工場、多くの物を運ぶためにたくさんのトラックが必要な倉庫などは、家と近すぎると問題が起きることもあります。そこで、家と少しはなれた海治いに工場が集まる工業地帯をつくっています。

しつもん 3 ぼしよ 工場がなくなった場所で、あなたなら何がしたいですか？

答え

みんなが考えたことすべてが、都市計画です。

未来の尼崎をどんなまちにしていくかは、わたしたちみんなが考えていくことです。これが「都市計画」なのです。

絵の場所には、今、「尼崎の森中央緑地」という名前の大きな公園(森)ができてきています。といってもまだまだ森をつくり始めたばかり。まちの人たちの手で一本一本大切に植えられた木が成長し、みんなが大人になるころにはきっと緑でいっぱい森になっていることでしょう。

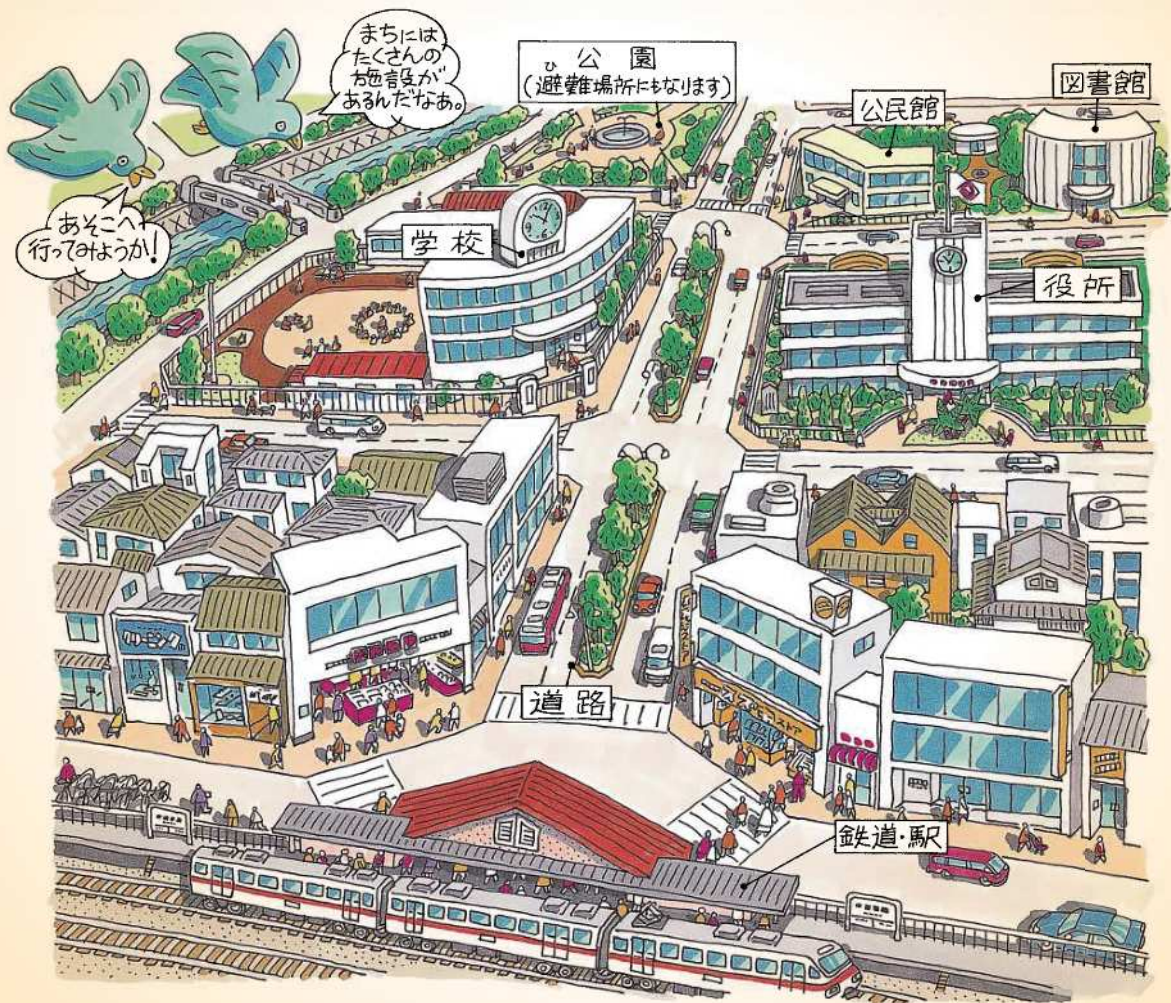


みらいむ 未来に向けて

まちには^{どうろ}道路、^{こうえん}公園、^{かすい}下水道があり、^{つち}土地に色が付いていたり、^{たてもの}建物を建てるときのルールなどが決まっていたりして、みんなが暮らしやすいようにいろいろな^{としけいかく}都市計画で^{くふう}工夫されています。

これから、みんなができることはたくさんあります。みんなで^{みらい}未来のまちを考え、より暮らしやすくしていきましょう。

としけいかく まちは都市計画でいっぱいです！



出典「ひょうごこどもまちづくり読本」

さ さ さ
ひと咲き まち咲き あまがさき

と い あ さき
お問い合わせ先

あまがさきし としせいびきよく としけいかくか
尼崎市 都市整備局 都市計画課

あまがさきしひかなまつちよう ちょうめ ばん ごう
〒660-8501 尼崎市東七松町1丁目23番1号
Tel:06-6489-6604 Fax:06-6489-6597
E-Mail:ama-tosikeikaku@city.amagasaki.hyogo.jp

知れば知るほど
“あまがさき”
100
あまがさき
100
あまがさき
尼崎市市制100周年